2月

学校支援

令和４年２月28日　　No.11

発行　北広島市教育委員会
社会教育課
〒061-1192
北広島市中央４丁目2-1
Tel　(372)3311(内線 4847)
Fax　(372)4525

アイマスク・白杖体験　東部小学校

１月２４日、東部小学校で福祉の学習、「アイマスク・白杖体験」を実施しました。北広島市社会福祉協議会、北広島ガイドヘルパーの会「アイ」と入念に事前打ち合わせを行い、目が見えないとはどういうことなのか、上手にガイドするためにはどのような動きをすれば良いのかを学ぶことができました。相手の立場にたった考え方と行動について、これからの生活に生かしてほしいと思います。

箏の授業　西の里中学校

１月２５日（火）から西の里中学校で箏の授業が行われました。新型コロナ感染症拡大により講師を招いての実施はかないませんでしたが、音楽科担当教諭により授業が進められました。箏に触れる貴重な体験を積むことができたのではないかと思います。

人形劇をつくろう　双葉小学校

１月２７日(木)、市内の人形劇団「たまご座」の布施亮子さん、伊藤佳世子さん、穴澤直子さんを講師にお招きし、人形劇「三びきのヤギのがらがらどん」などを見せていただきました。「たまご座」の皆さんから人形劇のつくり方、表現の仕方などをていねいに指導していただきました。２月に入り、「たまご座」のアドバイスをもとに発表会に向けて人形づくり、道具づくり、背景画などに取り組んでいます。

色紙に思いを込めて　大曲小学校

２月２４日（木）から大曲小学校の６年生が、佐々木彩楓氏の指導を受けて、毛筆で色紙に漢字を書き入れる授業に臨みました。卒業という節目に、自分で選んだ漢字一文字に思いを込め、一人ひとりの個性が光る作品づくりに熱心に取り組みました。下書きを何度も繰り返した後、色紙に筆を入れました。子どもたちが選んだ漢字は「絆」「輝」「慎」「心」「幸」「真」など様々でした。完成した色紙は卒業式に飾られるそうです。楽しみです。

スキー授業

１月１８日に始まったスキー学習も、新型コロナウイルス感染症の拡大、21日、22 日の大雪による市内小中学校一斉の臨時休校などにより、中止や延期の措置も増えました。

スキー学習実施にあたっては、北広島スキー連盟をはじめ近隣のスキー連盟や多くの指導員、地域の方々などのご協力ご支援がありました。とてもありがたいことだと思います。

そして、子どもたちに貴重な体験を積ませるため、日程調整を含め校内指導体制、バスやスキー場、講師の調整など様々な課題をクリアしながら、市内の小・中学校のスキー授業が進められました。

実施場所も校地内ミニゲレンデ、ダイナスティスキーリゾート、北長沼スキー場、滝野すずらん丘陵公園スノーワールド、岩見沢萩の山市民スキー場、マウントレースイスキー場、テイネハイランドスキー場と多岐に渡りました。

双葉小

緑ヶ丘小

東部中

緑陽中

お知らせ　①　令和３年度学校支援活動報告書３月中旬頃配布予定
②　令和４年度救命講習日程決定